

# 動脈硬化健診

動脈硬化により起こる病気は、気がつかないうちに進行して

多くの場合、突然発症します。

動脈硬化の原因は、生活習慣病＝

メタボリック症候群(内臓脂肪蓄積型肥満)

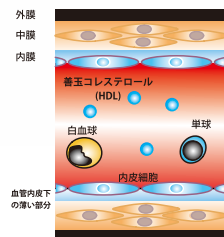
と考えられています。

## 動脈硬化健診の目的

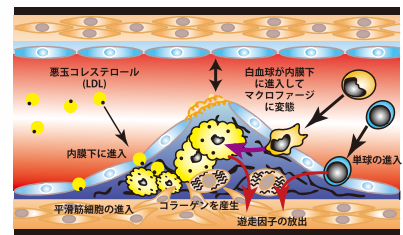
メタボリック症候群の進行度の評価と、動脈硬化の現在の程度を調べて、将来に起こりうる病気を予防することにあります。

## 動脈硬化とは

動脈壁で炎症が起こることにより動脈の内腔が狭くなったり閉塞したりすることです。

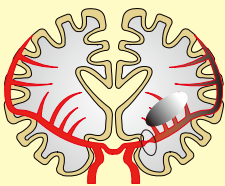


正常な動脈壁

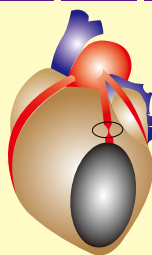


動脈硬化が進行した動脈壁

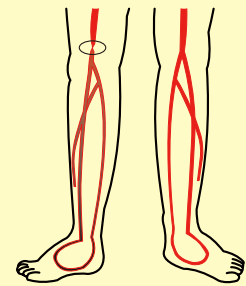
## 動脈硬化による病気



脳血管障害(脳梗塞、脳出血)



急性心筋梗塞



末梢閉塞性動脈疾患



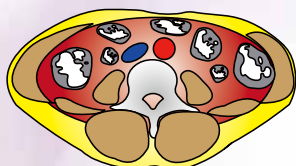
# メタボリック症候群の 進行度の評価は

## 内臓脂肪面積を計ることで予測できます

当院のドックでは、デュアルレインピーダンス法により内臓脂肪面積を測定して診断します。

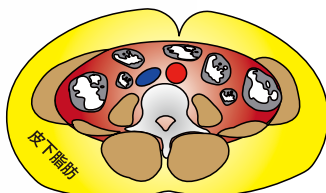


適度の皮下脂肪と内臓脂肪



内臓脂肪面積 = 34 cm<sup>2</sup>

皮下脂肪が多い肥満 = 比較的問題ない肥満



内臓脂肪面積 = 34 cm<sup>2</sup>

内臓脂肪が多い肥満 = 悪い肥満



内臓脂肪面積 = 100 cm<sup>2</sup>

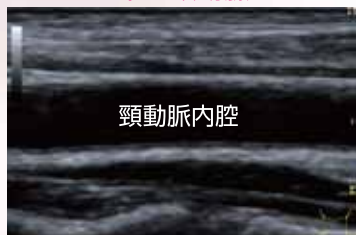


# 現在の動脈硬化進行度の診断は

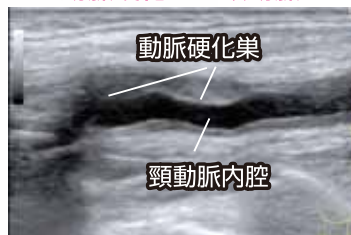
## a) 頸動脈エコー検査

動脈壁の硬化病変が正確にわかります。

正常の頸動脈

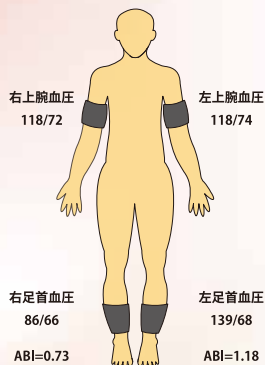


動脈硬化した頸動脈



## b) 上肢下肢の同時血圧測定により行います

下肢の血圧は上肢の血圧に比較して 1.2 倍程度高いのが正常ですが、下肢の血圧が上肢の血圧に比較して 0.8 倍以下に低下している場合には、下肢の動脈に 75%以上の狭窄が疑われます。



治療前



治療後



愛知県厚生農業協同組合連合会  
**江南厚生病院**  
**健康管理センター**

〒483-8704 江南市高屋町大松原137番地  
TEL.0587-51-3311(ダイヤルイン)  
FAX.0587-51-3313

詳細については健康管理センターへお問い合わせください。